

令和 6 年 7 月 1 日

事業主の皆様へ

独立行政法人 労働者健康安全機構

長野産業保健総合支援センター

所 長 碓 暎雄（公印省略）

〇〇地域産業保健センター

代 表 〇〇 〇〇（公印省略）

「地域産業保健センターの活性化のためのアンケート調査」について

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より、当センターにおける産業保健支援事業の推進に御理解と御支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年度、長野労働局が長野県における第 14 次労働災害防止推進計画を策定し、「労災による死亡者を 1 人も出さないという基本理念の下、事業者や労働者に限らず、様々な関係者が安全衛生の重要性を認識し、事業場の規模、雇用形態や年齢等によらず、誰もが安全で健康に働くことができる社会の実現を目指すこと」が明記されました。

そのため、当センター事業における労働者の健康確保の取り組みは、その一環としてますます重要視されていくものと思われます。

本アンケート調査は、全県下の労働者数が 5 0 人未満の事業場において、長野産業保健総合支援センター及び地域産業保健センターの認知・活用状況を把握し、地域産業保健センターの活動の更なる活性化を図るために実施するものです。併せて、治療と仕事の両立支援及びメンタルヘルス対策の取組状況についても把握し、今後の支援の一助とさせていただきます。

つきましては、各地域産業保健センターの更なる活性化を図るために、別紙の調査票により御回答（WEB での回答も可能）いただきたく、御理解、御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、本アンケート調査の対象事業場は、令和 2 年 9 月に独立行政法人労働者健康安全機構本部から提供されたデータを活用しております。

※調査票の提出締切日：令和 6 年 8 月末日までをお願いします。

添付書類）

- ・実施要領
- ・アンケート調査票
- ・返信用封筒

※調査票の提出、お問い合わせ先

〒380-0935 長野市中御所 1-16-11 鈴正ビル 2 階
長野産業保健総合支援センター

副所長：末長 信二 担 当：北野 和子

TEL 0 2 6 - 2 2 5 - 8 5 3 3

fax 0 2 6 - 2 2 5 - 8 5 3 5

地域産業保健センターの活性化のためのアンケート調査実施要領

令和6年6月

1 調査目的

全県下の労働者数が50人未満の事業場において、長野産業保健総合支援センター及び地域産業保健センターの認知・活用状況を把握し、地域産業保健センターの活動の更なる活性化を図るために実施する。併せて、治療と仕事の両立支援及びメンタルヘルス対策の取組状況についても把握することとする。

2 実施機関

長野産業保健総合支援センター及び各地域産業保健センター(以下「地産保」という。)

3 調査対象

すでに実施した諏訪広域管轄の事業場504事業場を除いた、全県下の労働者数が50人未満の4,111事業場を対象とする。

なお、本調査の対象事業場は、令和2年9月に独立行政法人労働者健康安全機構本部から提供されたデータを活用する。

4 調査・回収方法

- (1) 依頼文書、調査票の配付・回収は郵送により行い、返信用封筒を同封する。
- (2) 事業場からの回答について、利便性を高めるためにWEB等での回答も可能とする。
- (3) 把握時点は令和6年6月1日現在とする。

5 期限

調査票の提出期限は令和6年8月末日までとする。

6 調査事項及び倫理的配慮

別紙の依頼文書及び調査票のとおりであるが、調査目的、内容、プライバシーポリシーを明記し調査票の回収を以って調査協力への同意を得たものとする。

7 集計、取りまとめ等

集計作業・取りまとめは、長野産業保健総合支援センターが行う。

8 全体スケジュール

令和6年4月	～	5月	長野県医師会等へ説明
令和6年6月	～	7月	アンケート発送
7月	～	8月	調査票の回収
9月	～	12月	集計、とりまとめ
令和6年12月	～		結果公表

【記入の前に御確認ください】

この調査票は、秘密の保護に万全を期し、長野産業保健総合支援センターが集計し、統計データとして活用させていただきます。

統計データは、今後の施策を検討する際の参考にさせていただく予定ですが、事業場や個人を特定できる形で公開することはありませんので、ご安心ください。

また、この調査票の回収をもって、調査協力への同意を得たものいたしますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

【記入上の注意】

- 1 この調査票は、貴事業場の中で労働者の健康管理を担当している方が記入していただくようにお願いします。
- 2 質問の回答は、番号に○等をしてください。
- 3 調査票には、令和6年6月1日時点の状況について記入してください。
- 4 調査票の提出は、令和6年8月末日までにお願いいたします。

【回答方法】

◆郵送により回答いただく場合

調査票にご記入いただき、同封しました返信用封筒にて郵送ください。

◆WEB により回答いただく場合

長野産業保健総合支援センター



- 1 長野産業保健総合支援センターホームページのトップページ
新着情報:【対象企業限定】地域産業保健センターの活性化のためのアンケート調査についてからお入りいただき、パスワード r661sanpo (半角英数字) を入力してください。
- 2 URL がいくつか表示されますので、該当する URL (事業場コードにより異なります) をクリックしていただくと WEB フォームに進みます。
- 3 WEB フォームに入ってから、事業場コード 及びご回答者の「役職」「名字」を入力してください。
※事業場コードは、郵送した調査票の右上に記載されています。
例) 事業場コード: ○○-○○○○
- 4 設問全てにご回答頂きましたら、最後に「送信」ボタンを押して回答完了となります。

調査票

事業場名				事業場コード 〇〇-〇〇〇〇
所在地	〒			
※回答者様	氏 名		電 話	
	所 属 役 職		mail	

このアンケート調査は貴事業場の産業保健の活動状況について、自ら点検し、確認するためのものです。

- ・ 回答時間：10 分程度となります。
- ・ 質問の回答は、番号に○等をしてください。
- ・ 右記 QRコード から回答可能です。



センターHP

I 事業場に関する事項について

1 事業場の形態

本社単独事業場	1
支社等のある本社	2
支社・出張所(工場等を含む)	3
その他()	4

2 事業場常用労働者数 (パート、アルバイト、嘱託等であっても常時雇用している労働者は数に含めてください)

1～9 人	1	30～39 人	4
10～19 人	2	40～49 人	5
20～29 人	3	50 人以上()人	6

3 事業場の(主な)業種

製造業	1	建設業	2	運送業	3
電気・ガス・水道業	4	情報通信	5	卸・小売り	6
金融・保険	7	不動産業	8	飲食店・宿泊業	9
医療・福祉	10	教育・学習支援業	11	サービス業(その他)	12

II 長野産業保健総合支援センター事業について (チラシをご覧になり回答いただいても結構です)

4 長野産業保健総合支援センターを知っていますか

知っている	1
知らない	2

5 当センターの産業保健研修を受講したことがありますか

ある	1
ない	2

6 「治療と仕事の両立支援」という言葉を知っていますか

知っており、実際に取組んでいる	1
知っているが、取組んでいない	2
知らない	3

7 がんなどの反復・継続して治療が必要な労働者の在籍状況(令和6年6月1日)

現在在籍あり	1
過去在籍あり	2
在籍なし	3

※対応疾病:がん、心疾患、脳血管障害、糖尿病、難病

8 当センターでは、促進員等の専門家が電話相談や事業場を訪問し、両立支援に係る相談を無料で行っています。支援や説明を希望しますか？

* 支援項目については同封の「治療と仕事の両立支援サービス」(桃色用紙)をご参照ください。

制度の説明は聞きたい	1
相談を利用したい	2
希望しない	3

※希望する場合は、同封しました「治療と仕事の両立支援サービス」(桃色用紙)を調査票と共に郵送頂くか FAX にてお申込み下さい。まず話を聞いてみたいといった事から、実際に困られている事までお気軽にご連絡ください。

Ⅲ 地域産業保健センター（通称：地産保）事業について

(チラシをご覧になり回答いただいても結構です)

9 労働者数 50 人未満の事業場へサービスを提供する地域産業保健センター(通称:地産保)をご存知ですか

知っている	1
知らない	2

[問 14 へ](#)

10 地域産業保健センター(通称:地産保)をどこで知りましたか(複数回答可)

広報誌	1	連合会や労働基準協会から	5
ホームページ	2	研修会や大会時	6
メールマガジン	3	その他()	7
労働基準監督署から	4		

11 地域産業保健センター(通称:地産保)を活用したことがありますか

ある	1
ない	2

[問 14 へ](#)

12 地域産業保健センター(通称:地産保)で活用した項目(複数回答可)

医師からの意見聴取	1	事業場訪問による産業保健指導	4
長時間労働者の面接指導	2	その他()	5
高ストレス者の面接指導	3		

13 今後も引き続き、地域産業保健センター(通称:地産保)を活用したいと思いますか

はい	1
いいえ	2

*いいえの理由を選択下さい

＊いいえの理由

産業医を選任したため	1
その他()	2

- 14 同封のチラシ等で地産保事業を知り、今後事業を利用しようと思いますか

利用したい	1
利用しない	2
わからない	3

問 13 で回答した方は回答不要

IV メンタルヘルス対策の取り組みについて

- 15 うつ病等メンタル不調の労働者の在籍状況

現在在籍あり	1
過去に在籍あり	2
在籍なし	3

- 16 メンタルヘルス対策の取り組み状況

取り組んでいる	1
取り組んでいない	2

問 19 〜

- 17 メンタルヘルス対策について取り組んでいる項目(複数回答可)

衛生委員会等での調査審議	1	管理監督者への教育研修の実施	5
心の健康づくり計画の策定	2	労働者からの相談体制の整備	6
メンタルヘルス推進担当者の選任	3	職場復帰支援体制の整備	7
労働者への教育研修の実施	4	ストレスチェックの実施	8

- 18 メンタルヘルス対策取り組みのメリット等(複数回答可)

労働者の健康確保	1	企業イメージの向上	4
人材の確保・定着	2	負担のわりにメリットが少ない	5
企業の社会的責任	3	その他()	6

問 20 〜

- 19 メンタルヘルス対策に取り組んでいない理由(複数回答可)

必要を感じない	1	関心がない	4
取り組み方がわからない	2	取り組む余裕がない	5
経費がかかる	3	その他()	6

- 20 ストレスチェック実施の有無(努力義務)

実施している	1
実施していない	2

問 22 〜

- 21 ストレスチェックを実施しない理由(複数回答可)

実施義務がない	1	プライバシーに配慮することが困難	4
実務上煩雑だった	2	ストレスチェック制度を知らなかった	5
費用負担が大きい	3	その他 ()	6

問 23 〜

22 ストレスチェック制度を実施して実感した効果(複数回答可)

職場の雰囲気の改善	1	社員のメンタルヘルスへの関心度の高まり	5
メンタル不調者の減少	2	メンタルヘルスに理解ある風土の醸成	6
社員の満足度の向上	3	特に効果なし	7
離職者の減少	4	その他()	8

23 当センターでは、促進員(産業カウンセラー、社会保険労務士など)が事業場を訪問し、メンタルヘルス対策に係る取組について無料で支援を行っています。

支援を希望しますか？ * 支援項目については同封のメンタルヘルス対策支援申込書(緑色)をご参照ください。

希望する ※	1	検討中	3
希望しない	2		

※希望する場合は、同封のメンタルヘルス対策支援申込書(緑色)を調査票と共に郵送頂くか FAX にてお送り下さい。
尚、右記 QRコード から、お申し込み可能です。
まず、話を聞いてみたいといった事から、実際に困られている事までお気軽にご連絡ください。



メンタル申込

24 今後、メンタルヘルス対策(ストレスチェックを含む)に取り組むにあたり、あるいは、取り組みを検討するにあたり、抱えている課題や要望がありましたら、ご自由にご記入ください。

V その他自由記載欄

長野産業保健総合支援センターでは、従業員の健康管理に関する研修会(無料)を数多く開催していますので、よろしければご利用ください。

この度はお忙しい中、当センターに関するアンケート調査にご協力いただき、誠に有難うございました。
同封の返信用封筒に入れ投函ください。